

1. 第3期橋本市教育大綱

【理念】「人が学びあい、共に育むまちづくり」

- (1) 豊かな心と健やかな体を育みます
- (2) 家庭教育・学校教育・社会教育の中で多様な学びを育みます
- (3) 地域・家庭・学校が連携した地域教育力を育みます。

2. 橋本市新しい学校づくり推進計画

【目指す子供像】「未来を創造し、たくしく生きる」

第4章:重点目標の実現に向けた学校施設機能の整備

○学校施設機能強化の方向性

- ・子供が安心・安全に学べる学校施設であること
- ・1人1台端末環境のもと、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実等に向けた、これからの時代の学びに柔軟に対応できること
- ・5つの方向性
 - (方向性1) 多様な学習形態や ICT の活用につながる教室や机の整備
 - (方向性2) 多目的スペースの設置
 - (方向性3) 地域との「共創空間」の配置
 - (方向性4) 学校図書館、図書コーナーの充実
 - (方向性5) 省エネルギー化や内装の効果的な木質化

3. 高野口中学校区グランドデザイン(案(検討中))

【テーマ】「対話のある社会の形成者」

目指す「こども」の姿:物怖じせず、自分の考えをみんなの前で話すことができるとともに、未来を創造し、たくましく生きる

目指す「家庭」の姿:対話を通した家庭教育力の向上

目指す「地域」の姿:地域とともにある、開かれた学校

4. 「新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方について」

(令和4年3月:学校施設の在り方に関する調査研究協力者会議)

キーコンセプト:「Schools for the Future」

「未来思考」で実空間の価値を捉え直し、学校施設全体を学びの場として創造する」

【新しい時代の学び舎として創意工夫により特色・魅力を発揮】

- 1. 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向け、柔軟で創造的な学習空間を実現する

- 1) 変化に対応する柔軟性・可変性のある空間構成
 - 2) 多様な学習活動を展開できる教室空間
 - 2-1) 1人1台端末環境等に対応したゆとりある教室の整備(新JIS規格)
 - 2-2) 多目的スペースの活用による多様な学習活動への柔軟な対応
 - 2-3) ロッカースペース等の配置の工夫等による教室空間の有効活用
 - 3) 様々な教科等の教室の有機的な連携・分担による多様な活動の展開
 - 4) 読書・学習・情報のセンターとなる学校図書館の整備
 - 5) 設備や家具の工夫による多様な学習活動の展開・教室環境の充実
 - 6) 学校における働き方改革を推進し、パフォーマンスを最大化するための執務空間
 - 7) 9年間を見通した義務教育を支える施設環境
 - 8) 特色・魅力ある高等学校づくりを支える施設環境
 - 9) 多様な教育的ニーズのある児童生徒への対応
2. 新しい生活様式を踏まえ、健やかな学習・生活空間を実現する
 - 1) 快適で温かみのあるリビング空間
 - 2) 健やかで衛生的な環境の整備
3. 地域や社会と連携・協働し、ともに創造する共創空間を実現する
 - 1) 学校と地域が支え合い協働していくための共創空間
 - 2) 多様な「知」を集積するための複合化・共用化等

【新しい時代の学び舎の土台として着実に整備を推進】

1. 子どもたちの生命を守り抜く、安心・安全な教育環境を実現する
 - 1) 安心・安全の確保
 - 2) 避難所としての防災機能の強化
2. 脱炭素社会の実現に貢献する、持続可能な教育環境を実現する
 - 1) 脱炭素社会の実現を目指した学校施設整備
 - 2) 木材利用の促進